

eco de R

エコでアール

2021年
春号

楽しい！ものづくり講座に参加しませんか

臨海3Rステーションでは、3Rに関するさまざまなものづくりの講座を開催しています。ここでは2月7日・14日に開催された「がま口ショルダーバッグ作り」の様子を紹介。自宅に眠っていた布を使い、十人十色のすてきな作品が完成しました。

余っている布を有効に活用しようというこの講座。まず、柄のどの部分を活かすか、講師でがま口作家のあいとくみさんと相談タイム。あれこれ悩む様子も楽しそう！

型紙を切り抜き、接着芯を貼った布地を切り、職業用ミシンで縫い合わせていきます。「接着芯で布地に張りを持たせるので、どんな布でも生かれます。厚みのある布はバッグに、薄手の布は裏地や小物作りにぴったり」とあいとくさん。ポケットとがま口を付け、とてもおしゃれなバッグに生まれ変わりました。



個性的な作品が出来上がりました！



講座中に出たごみもリサイクル

リユース・リメイク品で新生活を！

新生活にリユース・リメイク品を取り入れてみませんか。臨海3Rステーションには、新入園・入学グッズ、手作りマスク、衣類・家具など、新生活に役立つものが揃っています。

不要になったけどまだまだ使えるものは、ぜひ持ち込みを。受付時間や対象品目はホームページをご参照ください。



2階 リユースコーナー

福岡市臨海3Rステーション

開館時間 10:00 ~ 17:00
休館日 月曜日(祝日の場合は開館し、次の平日休館)、年末年始(12月28日~1月3日)
〒812-0051 福岡県福岡市東区箱崎ふ頭 4-13-42
TEL092-642-4641 FAX092-642-4598
Eメール info@econet-fukuoka.com
URL <http://www.econet-fukuoka.com/>

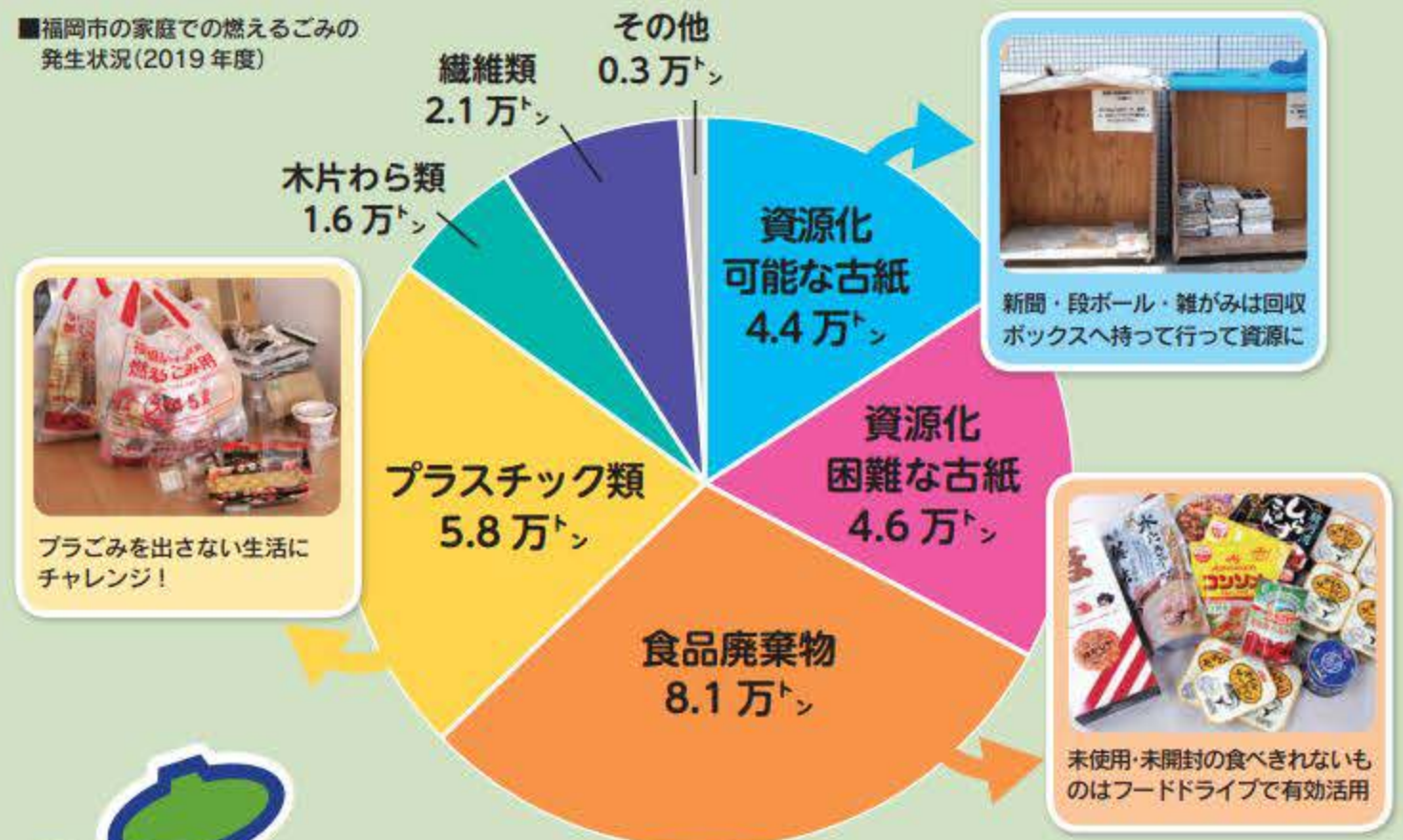
2021年3月発行
特定非営利活動法人エコネットふくおか
この印刷物は再生紙を利用しています。



・西鉄バス「リサイクルプラザ前」より徒歩1分
・西鉄バス「高須磨町」より徒歩約10分
・地下鉄「貝塚」駅より徒歩約20分
※駐車場スペースには限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

3Rも「新しい生活様式」で！ごみ減量、始めよう

■福岡市の家庭での燃えるごみの発生状況(2019年度)



プラごみを出さない生活にチャレンジ!



新聞・段ボール・雑がみは回収ボックスへ持って行って資源に



未使用・未開封の食べきれないものはフードドライブで有効活用



ごみ減量シンボルマーク「かーるちゃん」

ステイホームの日々、家のごみが増えた、と感じていませんか。福岡市の家庭から、年間約26.9万トンの燃えるごみが出されています。その内訳を見ていると、まだまだ活かせるものがたくさん!もったいないですね。ごみを出す前に見直して資源化することは、SDGsの取り組みになります。できることから始めましょう!臨海3Rステーションは、そのお手伝いをします。

スリーアール

3R とは、「もったいない」を実践することです。

- Reduce (リデュース) ... ごみを減らすこと
- Reuse (リユース) ... 繰り返し使うこと
- Recycle (リサイクル) ... 資源として再利用すること

ごみ減量や
エネルギー
節約の
キーワード



私たちが「今すぐ」できること

。。。かーるちゃんのつぶやき for SDGs。。。

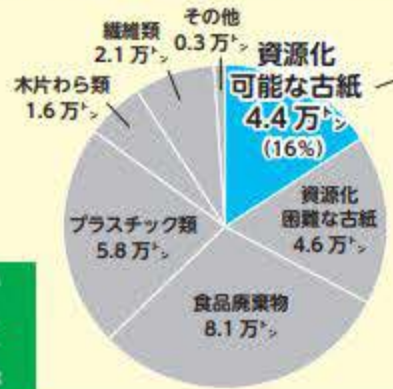
ごみとして捨てられているものの中には、再利用・再生できるものがたくさん。まずは福岡市のごみの現状を知ることから始めよう！臨海3Rステーションで行う、ごみ削減の取り組みも参考にしなね。



古紙の出し方は福岡市のホームページを見てね



①雑がみをリサイクルする



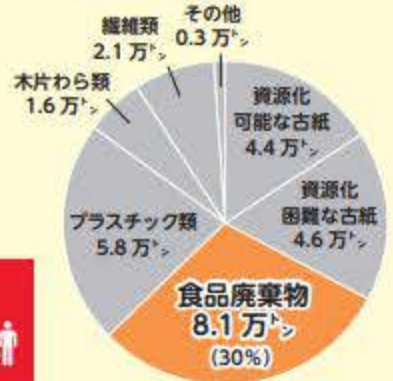
	割合	重量
新聞	10.4%	0.5万トン
段ボール	4.9%	0.2万トン
雑誌・広告	30.5%	1.3万トン
その他	54.3%	2.4万トン

雑がみ

燃えるごみの中には、4.4万トンの「資源化可能な古紙」が含まれています。その約9割が、包装紙やトイレペーパーの芯などの「雑がみ」。

紙は生活の多くの場面で使われているので、少し意識するだけで簡単に見つけられるはず。小さな雑がみは、紙袋に入れて集める方法がおすすめです。

②食品ロスを減らす



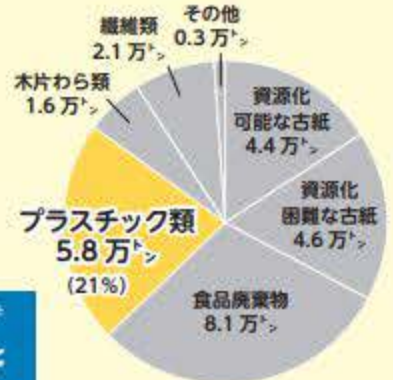
家庭から出る食品廃棄物約8.1万トンのうち、未開封・未使用を含め、手付かずのまま廃棄された食品はなんと約1万トン！

臨海3Rステーションの講座では「冷蔵庫の中に『余りものボックス』を設けて残った食材を集め、週に1度の『在庫一掃デー』にボックス内の食材で料理する」「野菜は縦置きで冷蔵保存すると長持ちするだけでなく、上から見て在庫を把握しやすい」といった食品ロス対策を紹介。フードドライブもぜひ活用してください。



間仕切りには紙袋を再利用

③プラごみを減らす



私たちの身の回りにはスプーン、フォーク、ストローなど使い捨てプラスチック製品がたくさん。日本は一人あたりのプラスチックごみの排出量が米国に次いで世界で2番目の多さです。家庭でも「できるだけプラスチック製ではないものを買う」「最後まで使い切り、責任をもって処分する」ことを心がけましょう。

臨海3Rステーションでは、イベントや行事などでの使い捨て容器を減らすため、食器の貸し出し（無料、予約制）も行っています。お気軽にご利用ください。



茶葉が入っていたプラスチック製の袋もカトラリーの収納に再利用

「フードドライブ」活動報告



昨年8月から臨海3Rステーションで受付をスタートした「フードドライブ」。ご家庭で食べきれない未使用・未開封の食品をご提供いただき、子ども食堂や福祉施設等に無償配布する活動です。

いただいた食品は、「NPO法人フードバンク福岡」を通して、子ども食堂や福祉施設、ひとり親家庭などへ届けられます。

おかげさまで、数も増えてきました。持ち込みは1点からでも大歓迎です。今後とも、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

フードドライブ受付概要

- 日時 毎日 10:00 ~ 16:00 ※休館日を除く
 - 場所 臨海3Rステーション2階受付
 - 対象となる食品
 - ・未使用・未開封のもの
 - ・賞味期限まで1か月以上あるもの
 - ・常温保存可能なもの
- ※賞味期限の記載がないもの、アルコール（みりん、料理酒等を除く）はお引き取りできません。

臨海3Rステーションフードドライブ 持ち込み状況

年月	件数/点数	内訳
2020年8月	5件/126点	
9月	10件/216点	
10月	13件/128点	レトルト・缶詰・お菓子・米・
11月	15件/302点	種類・調味料 など
12月	13件/148点	
2021年1月	9件/214点	

季節の変わり目や引っ越しのタイミングで、食品の整理をして持ってきてくださる方が多いです。食品ロス対策をしても、どうしても食材を余らせてたり、いただきものが食べきれなかったりすることがありますよね。1点からでも、お気軽にお持ち込みください。



事務局・田中京穂美

フードドライブ＆「もったいないキッチン」上映会開催！

3月28日（日）、フードドライブについてのパネル展示や、映画「もったいないキッチン」（2020年、95分）の上映会を開催します。食材救出人で映画監督のダーヴィド・グロスが、コンビニや一般家庭に突撃し、捨てられてしまう食材を次々救出！キッチンカーでおいしい料理に変身させる「もったいないキッチン」を日本各地でオープンしていくロードムービーです。

上映会は3回実施。参加には事前に申し込みが必要です。電話または来館で申し込みを。

※新型コロナウイルス感染対策を徹底したうえで実施します。手指の消毒とマスク着用をお願いします。

- 日時 2021年3月28日（日）①10:20 ②13:00 ③15:00
- 会場 福岡市臨海3Rステーション1階
- 定員 各回20名（事前申込制・先着順） ■入場料 無料

